

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2020年度 パフォーマンス向上会議情報(2020年4月27日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年4月27日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【1号機 原子炉格納容器窒素封入ライン他除却工事に伴う実施計画変更認可申請の記載誤りについて】 1号機 原子炉格納容器窒素封入ライン他除却工事に伴う実施計画変更認可申請において、添付した原子炉格納容器内窒素封入設備の系統概要図が古い概要図を元に作成していたことを確認。 原因は、旧版・新版の系統概要図が複数存在し、前担当者から現担当者への引継ぎが上手く出来なかったことと推定。 今後、詳細な原因調査と再発防止対策を検討。	G II	4月22日
2	【2号機 原子炉格納容器ガス管理システムの電気ヒータ入口温度計のB系指示不良について】 2号機 原子炉格納容器ガス管理システムの電気ヒータ入口温度計のB系指示(68℃)がA系指示(37℃)と乖離していることを確認。 電気ヒータが入っていないことより、B系の指示不良と判断。 他の温度計にて配管温度を監視できており、系統への影響なし。 今後、点検・修理予定。	G III	4月20日
3	【サブドレン集水設備No. 7集水タンク入口遮断弁のシート漏えいについて】 サブドレン集水設備No. 7集水タンクが受け入れをしていない状態で、1日当たり約5mmのレベル上昇を確認。 調査のためタンク入口遮断弁の前弁を「全閉」にしたところ、レベル上昇が停止したことからタンク入口遮断弁からのシート漏えいと判断。 今後、点検・修理予定。	G III	4月21日